

いただいたご意見・ご質問「小中一貫校設置の件での教育委員会への再質問状」と、教育委員会の回答・考え方について

番号	令和5年2月21日收受 質問状記載内容	教育委員会の回答・考え方
1	<p>人口減少や児童生徒数減少により、適正規模・適正配置にすると市民説明会で聞きました。今回は統廃合予定校についても当面存続し、新たに小中一貫校をつくるとしていますが、説明に矛盾はありませんか。学校数を減らす方針から1校増やす方針になったことの説明をしてください。</p>	<p>教育委員会としては、一定の集団規模が確保された環境を整備し、子どもたちのより良い教育を保障するという考え方に変わりありません。</p> <p>なお、今回の市長提案を受け、教育委員会事務局で提案内容について検討させる旨の確認がされたところであり、小中一貫校の新設については、これまでの計画への影響も含め、これからの検討となります。</p> <p>仮に、市長が提案されたように、既存の学校を一旦存続することとなった場合には、さらなる小規模化が進むこととなるため、そのことに伴う教育環境の影響を最小限にとどめるべく、市と教育委員会が責任をもって対応していく必要があると考えています。</p>
2	<p>考え方に変更を生じたのですから、市民説明会を開きなおす必要があると思いますが、どうされるのですか。</p>	<p>新たな場所に小中一貫校を新設する案を含め、現実計画（案）の追加や修正の必要性なども検討し、それらの内容がまとまった段階で、必要に応じて市民の皆様へのご説明を行いたいと考えています。</p>
3	<p>新しい提案について、再度、地元の納得が得られなければ計画の白紙撤回をされますね。</p>	<p>市長提案を受けた検討はこれからとなりますが、新たな方針が定まれば、市議会、市民の皆様にしつかりとご説明し、またご意見もお伺いした上で、最終的には市と教育委員会で判断いたします。</p>
4	<p>新しい小中一貫校については、1月19日の教育委員会会議で「今後、作業を進めること」が承認されました。そして、校区などについて町会や市民協会の会議で説明されているようですが、その進め方に矛盾があるのではないですか。</p>	<p>現在、市長提案を受けて、新たな場所に小中一貫校を新設する案を含め、現実計画（案）の追加や修正の必要性などについても検討していく旨、市議会をはじめ、各校区懇談会及び懇談会設置の合意をいただいている山直南校区、天神山校区の町会長等の皆様に、順番にご説明しているところです。今後、その内容がまとまった段階で改めて市民の皆様にご説明するとともに、ご意見をお伺いする機会を設けていきたいと考えています。</p>
5	<p>天神山幼稚園の存続については、今でも廃園の方針ですか。</p>	<p>岸和田市立幼稚園及び保育所再編の全体像として、天神山幼稚園は、東葛城幼稚園、修斉幼稚園、修斉保育所とともに「幼保連携型認定こども園」として再編する計画となっております。</p>
6	<p>市長発言の中で「日本一の小中一貫校」との発言があったそうですが、「日本一」の具体的内容を教えてください</p>	<p>子どもたちが良好な環境等の下で教育が受けられる魅力ある学校に向けて、今後具体的に検討してまいります。</p>